

新社長



故澤中央
氏、前社
長で父の

国元商会 前泉 匡宏氏

人の役に立つ企業を目指す

5月29日付で仮設・建設用資材メーカー、国元商会の3代目社長に就任した。銀行員を経て、入社後は東西で営業と製造、管理の各部署に在籍。1959年の設立から間もなく65年を迎えるタイミングで、創業者で祖父の

正信氏(現・会長)と継の集団である)の実現を目指そう」と呼び掛く。祖父は、物心が付いた頃から折に就いて「一人の役に立つ」という

「人の役に立つ」という。祖父は、物心が付いた頃から折に就いて「一人の役に立つ」という。祖父は、物心が付いた頃から折に就いて「一人の役に立つ」という。

言葉が掛けられた。新化の波が寄せる時代。たなかじを取るのに当たって発した第一声でも、そうした考えをべ

「一人ひとりに」(より良い製品の提供や職場環境の整備)が知恵を出し合い、

知恵出し合い、「不易流行」追求

略歴

前泉 匡宏 氏(まえいけいずみ まさひろ)
2014年京大工卒、三井住友銀行入行。18年国元商会入社。21年常務取締役。32歳。兵庫県出身。